

ゆざまち 山形県 遊佐町さ、来てみねが～？

— ゆざまち移住ガイド —



作成：NPO法人いなか暮らし遊佐応援団

ゆざまちってどんなところ？

人口：約1万3900人（2019年2月現在）

近隣市町村：山形県酒田市、秋田県にかほ市、秋田県由利本荘市

山形県(人の横顔の形)
おでこ部分です

【自然】

東北で2番目の高さを誇る標高2,236mの鳥海山と日本海、そして一面に広がる庄内平野。鳥海山から湧き出る水で作られた遊佐米をはじめ、山の幸、海の幸も美味しいものばかり。春は花見、夏は海水浴や花火大会、秋は芋煮会、冬はスノートレッキングなど、四季折々のレジャーが楽しめます。

【気候】

山形市などの山形県内陸部に比べて、積雪量は少なめですが、風が強い日は吹雪くこともあります。しかし夏は心地よい日本海からの風が平野を駆け抜け、夜は星空がきれいに見えます。

【言葉】

山形県には主に4つの地域があり、それぞれ文化も言葉も違います。遊佐町は庄内弁を話します。「もっけだの（ありがとう、申し訳ない）」「んめちゃ（おいしい）」「おもしえ（おもしろい）」など。「よろしくの～（よろしくね）」と語尾に「の～」がつくのが特徴です。

【アクセス】

自動車

◎東京 → 東北自動車道 → 村田JCT → 山形自動車道 → 酒田みなとIC → 国道7号線 → 遊佐町
約4時間20分 約2時間30分 約15分

◎東京 → 関越自動車道 → 朝日まほろばIC → 国道7号線 → あつみ温泉IC → 日本海東北自動車道 → 酒田みなとIC → 国道7号線 → 遊佐町
約4時間40分 約50分 約40分 約15分

飛行機

◎東京 → ANA → 庄内空港 → 遊佐町
約60分 車で約40分

電車

◎東京 → 上越新幹線 → 新潟 → 羽越本線特急 → 遊佐町
約2時間 約2時間20分

◎東京 → 山形新幹線 → 新庄 → 陸羽西線 → 遊佐町
約3時間30分 約1時間

ゆざまちには何がある？ … 豊かな自然が織りなす絶景スポットや食べ物、伝統が盛りだくさん！



▲遊佐町のシンボル「鳥海山」
特に鳥海山が生み出す美味しい湧水は、町の食・歴史・文化の源です。



▲巖かで神秘的なスポット「丸池様」
美しいエメラルドグリーン色の池は、鳥海山の湧水をのみを水源とし、高い透明度を誇ります。



▲日本海に沈む夕日(出羽二見より)
夫婦岩の真ん中へ沈む夕日を見るといいことがあるかも…？

くらし 毎日の買い物は町内で十分。休日はレジャーがたくさん！

【買い物】

スーパーは町内に4店舗。遊佐中心街には100円ショップや、本屋、ホームセンター等もあるので、いつもの買い物なら町内でまかなえます。
新鮮な野菜や海産物は「道の駅ふらっと」内の産地直売所がおすすめです。
休日のショッピングや映画などは、近隣の大型ショッピングモール等に行くことが多いです。(車で片道20～50分程度)

【移手段】

自家用車が主な移手段になります。
町内を走る乗合タクシーの利用もできます。
電車は1,2時間に1本。
主に高校生の通学に利用されることが多いです。

【レジャー】

海も山も川もある遊佐町には、大人も子どもも楽しめる野外レジャーが盛りだくさん。休日は家族や友達と自然を楽しみましょう！



鳥海山の湧水は、町の至る所から湧き出し、いつでも美味しい水が手に入ります。



道の駅には新鮮な野菜がずらり！人気の商品は午前中で売り切れてしまいます。



山形の秋のレジャーといえば芋煮会！豚肉+味噌味が庄内の味！



家や家具をDIYしたり、畑で野菜を育てたり…自分で作るとより愛着が湧きます。

子育て 支援制度や施設が充実！子どもにもパパママにも優しい町



わくわく未来館の遊戯室。ボールプールやままごとセットもあります。雨天時や冬の寒い日でも安心して遊べます。



森の公園「遊ぼっと」。大型滑り台は、遊佐町が舞台の昔話「手長足長」がモチーフになっています。



通学路は自然がいっぱい。道端の植物や、田んぼに住む生き物たちなど、子供たちに毎日違う表情を見せてくれます。

遊佐町の子育て支援制度(抜粋)

- ◎18歳まで**医療費無料**！
- ◎誕生祝金として**第1・2子には5万円、第3子以降は10万円**を支給
- ◎子育て支援金として**0～3歳までの子ども1人あたり1万円/月**を支給
- ◎移住者限定！**子育て世代移住者に子ども1人あたり1万円/月**を支給
※最大36か月。対象児童は0歳～中学卒業まで。子育て支援金と併用不可。
- ◎**3歳以上の保育料が0円か5000円に(第3子以降は0円)**
※2019年10月から実施の幼児教育・保育の無償化により、内容が変更になる場合があります。

【子どもセンター：「わくわく未来館」】

「わくわく未来館」(左上写真)では、屋内大型遊具がある遊戯室や、乳幼児の子育て相談、一時預かりを行う子育て支援センター、放課後児童クラブも併設しています。

【通学】

小学校：5校 中学校：1校 高校：1校
小学生は、地区ごとに登校隊を作って徒歩かスクールバス、中学生は、自転車かスクールバスでの登校になります。
高校生は、遊佐高校なら自転車やバス、電車。
近隣の酒田市や鶴岡市の高校なら電車と自転車を利用する生徒が多いです。



▲遊佐米の収穫

庄内平野は日本有数の米どころ。鳥海山の清流と稲作に適した気候がお米を一層美味しくさせます。



▲豊富な野菜・海産物

四季折々に美味しい野菜や海産物が採れます。特にパプリカやメロン、岩ガキ、鮭などが有名です。



▲ユネスコ無形文化遺産「アマハゲ」

怠け心を戒め、勤労を勤めるとともに、厄災を払い、無病息災をもたらす来訪神です。

住まい

空き家を購入or賃貸？ 思い切って新築？



夢の庭付き一戸建てに住んでみませんか？



リフォーム空き家は手直し不要&賃貸で費用面も安心！

【移住者は空き家を購入・賃貸する人が多い】

遊佐町では賃貸アパートが少なく、多くの移住者は空き家を購入・賃貸するか、新築の予算で空き家を購入し、しっかりリフォームをするケースが多いです。

【空き家バンク】

遊佐町IUターンのホームページでは、随時空き家バンクに登録された空き家の情報を更新しています。内覧は利用登録後、先着順になるので、気になる物件があったらお早目にお問合せを！

空き家を DIY !

遊佐町にDIY女子が移住！遊佐町地域おこし協力隊として働きながら、借りた空き家をDIYして生活しています。大工さんや左官屋さん等の職人を講師に初心者向けのDIY講座も行っていきます。

before



after



【空き家をリフォーム&DIY!】

水回りはリフォームして、部屋は自分好みに少しずつDIYで…とか古民家をリノベーションしてカフェやゲストハウスを営む…なんて生活いかがですか？工事費を補助してくれる移住推進空き家利活用支援事業もあります。

購入はちょっと不安…という方には、DIY可能な賃貸物件(DIY型賃貸借)を借りるという方法も。

【新築】

国や県の支援制度の他に、遊佐町では定住の為の住宅新築工事費を10%(上限100万円、40歳未満の移住者は上限120万円)を支援！

しごと

就職はもちろん、就農、起業…遊佐町はチャレンジする人を応援しています！

【企業に就職する】

ハローワークでの求人情報の他、東京都内での相談会も実施しています。産業別では農業・卸小売業・医療福祉関係の職に就いている町民が多いです。

《就職に関する支援制度》

- ◎面接時の交通費助成 ※上限あり、1人2回まで
 - ◎就職(正規採用)した場合に1人当たり激励金10万円を給付
- ※就職時年齢が40歳未満、家族で転入した場合1世帯の限度額30万円

【農業を始めてみたい人におすすめ!】

「遊佐町チャレンジファーム」

農業経営者のもとで、農産物の栽培はもちろん、販売や経営に関する総合的な指導を受けることができます。なんと研修期間中は、遊佐町が生活費や住まいをサポートしてくれます！

【起業する】

「空き家再生プロジェクト」

経営希望者と地域おこし協力隊とボランティアスタッフが協力して空き家を改修し、経営までのプロジェクトが進行中です。



ふるさと回帰支援センター(東京都・有楽町)などでの移住・就職相談会も実施しています。



パプリカの生産が盛んな遊佐町。生産額は1億円を突破！色とりどりのパプリカを使ったドレッシングなどの加工品開発にも力を入れています。

起業支援×空き家解消



空き家再生プロジェクト第二弾は「まちのパン屋さん」！オープンに向けて改修が進んでいます！



◆移住までの流れ … 移住をサポートする様々な体験や支援を準備して、お待ちしております！

1.どんな暮らしがしたいか考える

自然の中で子どもたちを育てたい、農業を始めて自給自足の生活をしたい、生まれ育った地域に戻って暮らしたい、などなど自分たちに合った暮らし方について考え、家族と相談してみましょう。

3.実際に行ってみる

実際に見て、聞いて、触れてみてください。雑誌やインターネットでは伝わらない魅力が発見できるはず。遊佐町では遊佐町体験ツアーの他、家電が一式そろった「無料おためし住宅」での移住体験など、遊佐町の暮らしや環境を体験できるプランを揃えています。ぜひ遊佐町の春夏秋冬を肌で感じてみてください。



▲無料おためし住宅(布倉の家)



▲2018年秋ツアーの様子

2.情報を集める

【いなか暮らし遊佐応援団】

遊佐町の移住関係のご相談は「いなか暮らし遊佐応援団」までお気軽にお問合せください。あなたの移住定住の窓口としてサポートいたします。

【移住相談会】

ふるさと回帰支援センター(東京・有楽町)をはじめ、都内での移住相談会を開催しています。日程は遊佐町I・J・Uターンのホームページ等をご覧ください。

【遊佐町I・J・Uターンホームページ】

インターネット上で遊佐町の移住に関することならココ！町の基本データやイベント情報、空き家情報、先輩移住者のインタビューなどもご覧いただけます。



4.仕事をみつける

町内での就労だけでなく、通勤圏である近隣の酒田市や鶴岡市、にかほ市などへ車通勤する町民も多いです。求人を探す際には、範囲を広げて探してみましょう。

【支援制度】

遊佐町では面接時の交通費助成や、新規就農者向けの研修制度など、I・J・Uターン者の就職・就農のための様々な支援制度があります。

【地域おこし協力隊】

イベント行事の参加や企画、情報発信、農林水産業支援などなど、遊佐町の地域活性化に貢献する協力隊。I・J・Uターン者が多く活躍しています！

5.住まいをみつける

【空き家バンク】

スムーズに住まいを決めるには、まず遊佐町空き家バンクの利用登録がおすすめです。登録をしておく、空き家バンク登録物件のご案内が可能になります。(情報の閲覧はどなたでもホームページ上でご覧いただけます。※空き家情報は水曜日に更新されます。)

【家探し・マイプラン遊佐体験】

空き家バンク利用登録後、空き家の内覧を含めた内容で町内宿泊施設を利用すると、宿泊料金がお得になる「家探し・マイプラン遊佐体験」があります。詳しくはお問合せ、またはホームページをご覧ください。

6.暮らす

ようこそ遊佐町へ！！まずは近所へのあいさつから。町内のイベントや移住者同士の交流会にも参加すると、頼りになる仲間きっと出会えるはず。

遊佐町の移住定住をサポートしています

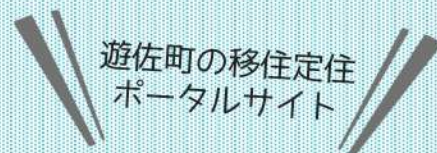
NPO法人 いなか暮らし遊佐応援団

〒999-8301 山形県飽海郡遊佐町遊佐字広表6-1

TEL：0234-43-6941

MAIL：inakagurashi@yuza-iju.com

【営業時間】月～金曜日(祝日を除く) 9:00～18:00



遊佐町I・J・Uターン促進協議会

